

松山赤十字病院 健康管理センター

2015年2月1日

Vol.3

けんこすタイム



基本理念
健診を通じて、地域の皆さまの健康増進に寄与します。

基本方針

- ① 地域の皆さまが安心して、検診を受けられる健康管理センターを目指します。
- ② 地域の医療機関と連携を密にし、予防医学の発展に努めます。
- ③ 質の高い健診ときめ細やかなサービスを提供いたします。
- ④ 受診者さまの人権を尊重し、個人情報の保護に万全の体制で取り組みます。

当院での子宮頸がん検診における HPV-DNA検査の導入について

松山赤十字病院
産婦人科 副部長

竹内正久

子宮頸がんとは

子宮頸がんは子宮の入り口付近、「子宮頸部(しきゅうけいぶ)」にできるがんです。日本では毎年約15,000人が子宮頸がんと診断され、約3,500人の女性が亡くなっています。近年では20代後半から30代の女性の間で急増しており、若い女性の発症率が増加傾向にあります。子宮頸がんは、女性特有のがんの

中では乳がんに次いで第2位を占めており、特に20代から30代の女性においては、発症するすべてのがんの中で第1位となっています。

子宮頸がんになった場合、子宮や子宮のまわりの臓器を摘出しなければなくなることがあります。しかし、子宮頸がんは原因やがんになる過程がほぼ解明されている、予防ができるがんです。



図: 子宮頸がんの罹患率と死亡率 (日本人女性)
国立がんセンターがん対策情報センター

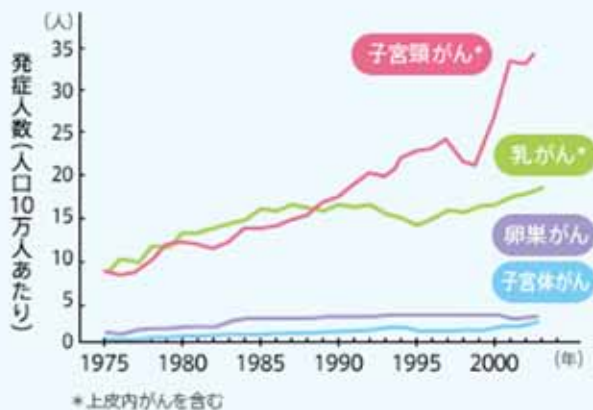


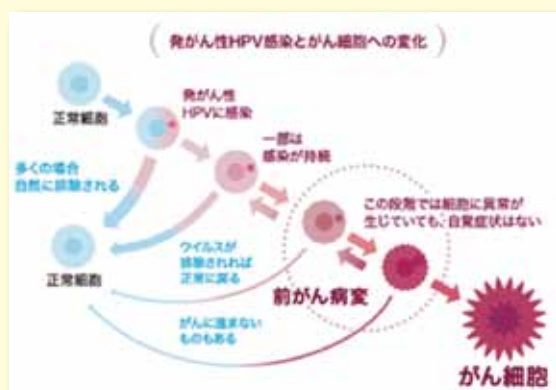
図: 日本における20~39歳の女性10万人当たりの各種がんの発症率推移
国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計
(厚生労働大臣官房統計情報部)

子宮頸がんの原因

子宮頸がんの原因は、99%以上がHPVというウイルスによるものです。一生の間では約80%の人がHPVに感染しますが、感染しても約90%の方は免疫力で自然に治ります。しかし、治らなかった人の約15%に「前がん病変(異形成またはCINと呼びます)」が、さらにそのうちの約40%に「がん」が発生します。



図：HPV感染と子宮頸部病変の発生割合



図：子宮頸癌になるまで

子宮頸がん検診とは

がん検診はがんを見つける検査ですが、子宮頸がん検診はさらに「前がん病変」を見つけることを目的として行われております。その「前がん病変」が進行するかどうかを観察し、がんにもっと近い「高度異形成」、あるいはがんの最も初期の「上皮内がん」であれば、子宮摘出以外の方法で治療をするという選択肢が提示できる場合があります。

HPV-DNA 検査とは

従来の子宮頸がん検診で施行されている「細胞診」の「前がん病変」を検出する感度は海外のデータでは

50%から80%ぐらいといわれ、「前がん病変」があっても検査にひっつかからないことがあります。そのため、当院の人間ドックではHPV-DNA 検査の併用を推奨しています。このHPV 自体を見つけ、感染の有無を調べるのがHPV-DNA 検査です。従来の子宮頸がん検診にHPV-DNA 検査を併用することで精度を上げて「前がん病変」を見つけ、がんにもっと近い「前がん病変(高度異形成)」、あるいはがんの最も初期の「上皮内がん」の状態への進行を見逃すことなく、子宮摘出以外の方法で治療をするという選択肢を提示することが大きな目的です。

Q & A

Q.HPV-DNA 検査を併用することによるデメリットはありますか？

従来の「細胞診」で使用した検体を使用しますので、検診の時間や体への負担は増えません。追加費用が3,888円かかります。

Q. 他にHPV-DNA 検査を併用することによるメリットはありますか？

アメリカおよび日本での調査の結果、併用検診を受けてどちらも陰性だったという人は、次の検診は3年後で良いとされています。より確実な検診方法によって検診間隔をあけることができ、「細胞診」による毎年の検診を受診する場合に比べ費用も軽減されるとされています。また、65歳以上の女性の場合、過去の検査によっては今後のがん検診そのものを受ける必要がなくなることがあります。

Q.HPV-DNA 検査に適さない人はいますか？

30歳未満の女性は一過性のHPV 感染の可能性が高いため、従来の「細胞診」でのがん検診のみをお勧めします。

おわりに

子宮頸がんは予防できる数少ない癌の一つです。早期発見、早期治療のために、HPV-DNA 検査を併用することを推奨します。



Dr.村上の

ワンポイントアドバイス

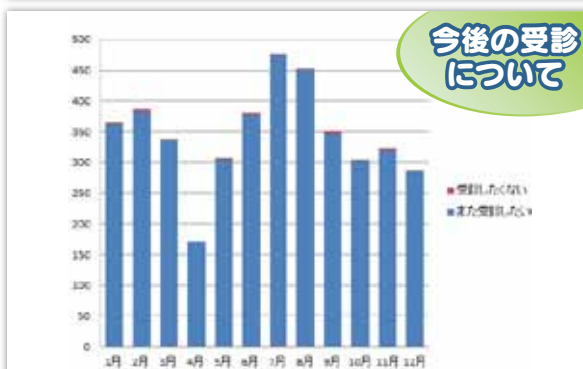
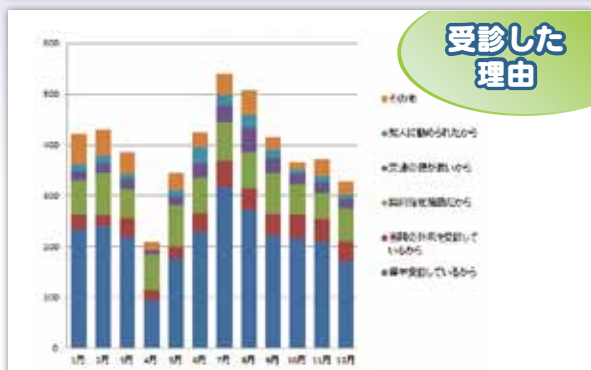
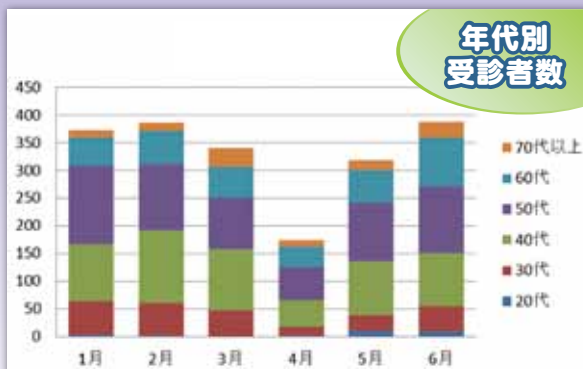
尿酸を下げるための注意についての最近の話題

年末年始の食事の会合も多く、何かと忙しい時期も終わりました。皆さんの中には尿酸値が高めであることを気にされている方がおられるかと思います。血液中の尿酸値が上昇しないためには、食事でプリン体を多くとらないことが大切です。特にレバーや白子などの内臓を使った料理、魚の干物、肉類などは要注意です。また体重が増加しすぎないことや、ビールなどのアルコールを摂取しすぎないことにも注意が必要です。

最近、高尿酸血症や痛風を予防するために、ショ糖や果糖といった糖分を摂取しすぎないようにすることが大切であることがよく言われるようになっていきます。これらは特に、ジュースなどの清涼飲料水に多く含まれているため、ジュースなどの大量の摂取は控えた方がよいと思われます。さらに、十分な水分の摂取や運動をふやすことが推奨されています。

松山赤十字病院 健康管理センター 所長 村上 一雄

アンケート調査報告 (平成26年1月～12月)



1日
コース

ドック料金のご案内

2日
コース

一般	37,800円
生活習慣病健診	43,200円

通院	66,960円
宿泊	74,520円

オプション検査・料金

検 査 項 目		料 金	一般	特別	2日
上腹部超音波	胆嚢・肝臓・脾臓・腎臓・脾臓等を超音波により画像として映し出し異常の有無を診断いたします	5,400円	●	含	含
前立腺超音波	前立腺肥大や前立腺がんなど泌尿器科の医師が超音波により画像として映し出し異常の有無を診断いたします	5,400円			●
骨密度検査	微量のX線によりベッドにやすんでいただくだけで骨粗鬆症の有無を診断いたします	4,320円	●	●	●
乳がん触診		1,080円	●	●	含
マンモグラフィー	乳房X線撮影で異常の有無を診断いたします	3,240円	●	●	●
子宮がん検査	子宮頸がん検査を細胞診検査で行います	2,160円	●	●	含
H P V 検査	子宮頸がんの原因となるウイルスの感染の有無を調べます 従来の細胞診と併用することにより、前がん病変をより確実に見つけることができます。同時に行う細胞診で使用した検体を用いますので、体への負担は増えません	3,888円	●	●	●
採 血 検 査	PSA (男性のみ)	3,240円	●	●	含
	A F P	2,160円	含	●	含
	C E A	2,160円	●	●	含
	CA19-9	2,160円	●	●	●
	CA125 (女性のみ)	2,160円	●	●	●
	甲状腺機能	4,320円	●	●	含
	B N P	2,700円	●	●	●
	胃ABC検診 (ピロリ菌検診)	4,320円	●	●	●
歯科診察	歯のレントゲン撮影と診察をいたします	4,320円	●	●	●
胸部CT検査	より精度の高い診断のためにコンピューター断層撮影(マルチスライスCT)をいたします	12,960円	☆	☆	●
頸動脈超音波	超音波によって頸動脈の壁の厚さを測定し、動脈硬化進行の評価が可能です	5,400円	●	●	●
血圧脈波	下肢などの動脈の硬さや狭窄・閉塞の評価が可能です	3,240円	●	●	●
内臓脂肪	X線CTを用いることなく、安全に短時間で内臓脂肪面積を測定できます (心臓にペースメーカーなど体内に金属が入っている方や妊娠の可能性のある方はお勧めしていません)	2,160円	●	●	●
脳専門検査 (完全予約制) MRI・MRA・頭部CT	2日コースは曜日指定がございます	42,120円	※	※	●

含…コースに含まれております。 ☆…人数制限があります。

※…脳専門検査を1日コースでご希望の場合、結果説明のため受診日とは別に後日指定日に来院していただきます。また1日1名の人数制限がございますのでご希望の方はお早めにご連絡ください。

平成26年度からの消費税8%に対応した料金となっております。

詳細についてはご連絡いただければ、ご説明させていただきます。

松山赤十字病院公式 Facebook ページを公開中!

ぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

松山赤十字病院 フェイスブック

検索



平成26年4月1日発行 編集・発行/松山赤十字病院 健康管理センター

〒790-8524 松山市文京町1番地 TEL089-926-9513 FAX089-926-9539